

## 刊行の辞

これまでの本学の言語研究活動を可視化するために『さいたま言語研究会』を立ち上げました。

2003年4月に埼玉大学大学院文化科学研究科博士課程が創設されました。文学・歴史・地域事情などの分野と共に日本語学・日本語教育研究の拠り所が生まれました。以来、教員・院生の創意工夫により研究態勢も整い、外国人学生・研究者にも知られるところとなりました。理論研究なども加わり言語の総合的研究機関に発展しつつあり、アジアを中心に国際的な研究・教育に貢献しています。

埼玉大には、この博士課程創立以前から、国語学、日本語学、日本語教育学、英語学、理論言語学へのたゆまない貢献がありました。散発的な埼玉グラマーワークショップの活動もその一つでした。

これら諸分野の流れを汲みつつ、全学の、そして更には国際的な言語研究の拠点となるべく、「さいたま言語研究会」という新しい名の下に第一歩を踏み出したいと思います。どうぞ、よろしく願いいたします。

仁科 弘之（埼玉大学大学院人文社会科学研究科）